



FILE.04

# 別所徹くん

スキーは個人の努力が結果  
野球はチームワークが大切  
自分を高め、どちらもランクアップを目指す

PROFILE

●べっしょ・とおる

1996年7月29日松崎町生まれ。4歳から野球を始め、現在「松崎野球スポーツ少年団」に所属。ポジションはショートとピッチャー。スキーも得意で、昨年は4大会で準優勝3回、3位1回とすべて入賞。学校では生徒会議長を務めるなど、頼れるリーダー的存在。三人兄弟の末っ子。遠野北小5年。身長135cm。



**夏** は野球、冬はスキー、時にはサッカーとなんでもこなす万能タイプ。度胸の良さや積極的な性格で、生徒会の役員も務める徹くん。さわやかな笑顔が印象的だ。スーパークッズは家族の勧めで応募。「体力には自信がありました。が、みんな自分よりすごそうだったので、ちょっと不安になりました」と選考会での様子を語る。

救ってきた。スキーもかなりの腕前で、昨年は四大会に出場しすべて入賞。そんな抜群の運動センスを持つ徹くん。集中力と努力も人一倍だ。練習メニューを一つ一つ丁寧にこなし、チームの中心として存在感を出す。父親でチームのコーチを務める弘一さんは「この一番の勝負強さがメンバの信頼につながっている。バッティング練習やランニングなど、自分なりに陰で努力しているよ」と素顔を語ってくれた。「スキーは全国大会出場。野球は自分だけではどうにもならないけど、チームワークを大切に、県大会出場を目指します」と力強く抱負を語る徹くんの瞳は輝いていた。



ピッチング練習に汗を流す別所徹くん

キラリと光る才能を発掘し、世界で通用するアスリートの育成を目指す「いわてスーパークッズ」。県内三十五市町村の中から七十八人のトップアスリート候補生を選抜。本市から生まれた二人のスーパークッズが、抱負を語った。

# 輝け！ スーパークッズ

**友** だちに誘われて応募しているようで緊張しましたが、合格したときはうれしかったと笑顔を見せる芽生子さん。昨年行われた市内小学生陸上記録会では百メートル、二百メートル、四百メートルで優勝するなど、短距離では市内に敵なしの実力者だ。しかし、県大会となると、百メートル競技で第四位が今までの最高。「優勝が目標だったけど負けてしまった」と悔しさを見せる。スーパークッズの選考会でも二十メートル走が思うようにいかず「自分の弱点に気付かされた」という。二年前から市内の女子サッカーチーム「リトルスターズ」に所属し、

FILE.05

# 濱田芽生子さん

誰にも負けたくない  
今年はトレーニングを積んで  
絶対全国大会へ行きたい



PROFILE

●はまだ・めいこ

1996年3月26日松崎町生まれ。小学4年からサッカーを始め、現在は女子サッカーチーム「リトルスターズ」に所属。ポジションはDF。陸上競技の短距離種目が得意で、今年の全国小学生陸上競技交流大会県大会では100m競技で第4位。自己ベストは13秒91。三人兄妹の末っ子。遠野北小6年。身長155cm。

仲間と一緒に汗を流す。ポジションはディフェンダー。「抜群のスピードで相手の攻撃を確実に封じ込めるので、チーム内での信頼も高い」とリトルスターズの指導者、小水内智子さんは芽生子さんのプレースタイルを評価する。スポーツ以外でも溢れる才能を見せる。小学一年から習い始めた習字は四段の腕前。市内だけではなく、県の書写コンクールにも出展し、入選するなど、まさに文武両道。四月からは中学生。「陸上競技の短距離で、小学ではかなわなかった全国大会に行きたい」とリベンジを誓う。新たな目標へ向かって進む。芽生子さんの笑顔はまぶしかった。

**県** 教育委員会と県体育協会は、小学五、六年生を対象にした「いわてスーパークッズ発掘育成事業」の認定キッズ一期生七十八人を発表し、十二月十六日、県民情報交流センターで認定証を授与した。本市からも二人の児童が選ばれた。今後の活躍が期待される。スーパークッズの選考は、各小学校で実施した「新体力テスト」を一次選考会に設定。「上体起こし」や「反復横とび」など八種目の合計得点により、AからE段階までに分けられた。二次選考会へはこの中からA、B段階の児童が応募することができ、①二十メートル走②反復横跳び③立ち幅跳び④垂直跳び⑤両手大型

ボール投げの五種目で選考。最終選考会には五年生百三人、六年生百十五人の計二百十八人が残り、より深く身体能力を調べるため①ジグザグ走②立ち三段跳び③四方向ステップの三種目と保護者を交えた面談が行われた。同事業プロジェクトチームがその測定結果に基づき、五、六年生とも男子十九人、女子二十人の各三十九人、計七十八人を選考。今回スーパークッズに選ばれた五年生は今後十六カ月間、六年生は四カ月間、毎月一回開かれるスペシャルスクールに参加し、岩手を担うトップアスリート候補生としてトレーニングを積む。



サッカーのドリブル練習に励む濱田芽生子さん